

内科 II（旧第 2 内科）で実施の臨床研究に参加いただいたことのある 患者さん・健常ボランティアさんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] MPO-ANCA 関連血管炎患者における NETs 誘導と NETs 制御異常の解析

[研究機関] 北海道大学大学院保健科学研究院, 北海道大学病院内科 II,

[研究責任者] 石津 明洋 （保健科学研究院・教授）

[研究の目的] MPO-ANCA 関連血管炎、および全身性エリテマトーデス (SLE) と診断された方の検体（採血した血液）を用いて、検体成分による NETs 誘導率 (NETs という生体にも侵襲を与える殺菌システムをどれくらい起こしやすい状態かをしらべる検査) や NETs 分解率 (発動されてしまった殺菌システムを終息させる働きを見る検査) を測定し、これらの血清データと本疾患の病態との関係性を評価します。

[研究の方法]

● 対象となる患者さん

北海道大学病院内科 II（旧第 2 内科）で加療中に MPO-ANCA 関連血管炎、SLE と診断された方を対象とする。性別、年齢を問わない。期間は平成 12 年 4 月 1 日から平成 24 年 5 月 31 日までに治療（検査）を受けた患者さん及び健常人ボランティアとして採血された方。

● 利用する検体およびカルテ情報

検体：血液（以前に研究用としての保管に同意いただいた分）

カルテ情報：年齢、性別、診断名、疾患活動性スコア (BVAS)、血液・尿検査（血清クレアチニン値、尿蛋白、血尿、MPO-ANCA）

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

* 上記の研究に検体を利用することをご了解いただけない場合は、以下にご連絡ください。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院内科 II 担当医師 医員 中沢 大悟, 助教 西尾 妙織

電話 011-706-5915 FAX 011-706-7710